

II. エコライフに向けて もっと アクション♪

お部屋でひと工夫してみよう♪



食品ロスを減らそう！

食べ物を捨てることは、その生産に使われた土地、水、エネルギーなどの貴重な資源を無駄にすることになります。食べられるのに捨てられてしまう食品を減らすことで、廃棄の過程で発生する温室効果ガスを削減することにもつながります！

食べられるのに廃棄される食品、いわゆる《食品ロス》の量は
年間 約612万トン
(2017年度推計値)



フードシェアリングアプリ“TABETE”の活用♪



TABETEとは、余ってしまいそうな食事を、お得に購入・テイクアウトできるフードシェアリングアプリです。TABETEで**食品ロスの危機**にある食事を**お得**に救おう！



Android用



iOS用

藤沢市では「TABETE」を運営している株式会社コーケッキングと協定を結び食品ロス削減を推進しています。

他にも食品ロスを減らすためできることは色々あるよ！
詳しくは「ごみNEWS NO.22」を見てね♪



資料：資源エネルギー庁「省エネ性能力タログ(2019年冬版)」、同「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」2017年、同「攻めの省エネ」2016年、経済産業省「夏季の節電」(事業者の皆様)2015年、同関東経済産業局「省エネからはじめる経営力アップハンドブック」2014年、省エネルギーセンター「工場の省エネルギーガイドブック2016-2017」2016年、東京都環境局東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)「スーパーマーケットの省エネガイド対策(改訂版)」2013年、COOL CHOICE公式ウェブサイト、環境省ウェブサイト「食品ロスポータルサイト 食べ物を捨てない社会へ」、国土交通省ウェブサイト「運輸部門における二酸化炭素排出量」

「移動」の時も「エコ」を意識してみよう♪

「移動」によって発生するCO₂排出量は、生活全体の約4分の1を占めています！1人が1km移動する時のCO₂排出量は、移動手段によって大きく異なります。状況に応じた最適な移動手段の選択で、CO₂排出の少ない「移動」にチャレンジしてみましょう♪

徒歩・自転車の活用

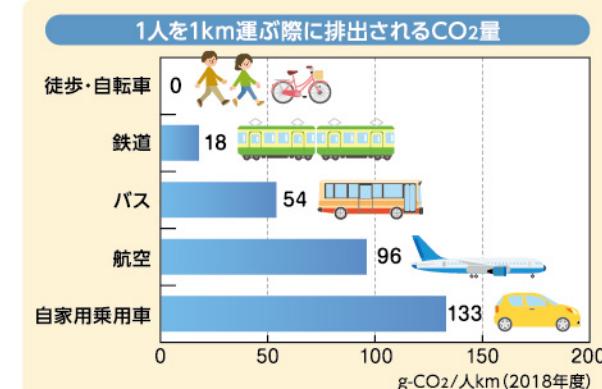
徒歩や自転車などの移動はCO₂を全く排出しない究極の「エコ」な移動手段です。健康のための良い運動にもなります♪

公共交通機関の利用

自動車のみに頼らず、状況や目的に応じて公共交通機関を利用し、地球にやさしい「移動」を実践しましょう！

エコドライブ・エコカーへの乗り換え

ふんわりアクセルなどのエコドライブは燃費向上にもつながります。また、エコカーは従来型のガソリン車よりも燃費が良くなっています。エコドライブ・エコカーで「エコ」で低燃費な移動を実践しましょう！



※環境総務課では、電気自動車などの導入に対して補助を行っています。詳細は、藤沢市ウェブサイトをご覧ください。



III. 事業者の皆様へ

電力の使用状況の「見える化」を！

エネルギーの「見える化」や制御などによりエネルギーの最適利用を図るシステム“エネマネ”(エネルギー管理システム(EMS))を導入して、無理のない省エネ・省コストを実現♪



- 一斉消灯の心がけ♪ 昼休みは完全消灯！ノーギャバの実施で電気もノーギャバ♪
- 日射対策を忘れずに！ ブラインドなどを上手に使用して、空調負荷を低減♪



- ボイラーの燃焼空気比改善！ 空気比を調節して燃焼効率の改善を！
- 照明を省エネ型に！ 水銀灯を高天井用LED照明に交換して電力使用量削減♪



- 高効率照明の有効活用♪ 生鮮食品などを鮮やかに見せる光を照射するLEDスポット照明などをうまく活用して省エネ+演出力UP♪
- 冷凍冷蔵設備の温度設定を見直そう！ 法令基準の保存温度を維持しつつ、季節別の設定温度見直しなどで負荷低減！

ふじさわエコライフハンドブック 2020概要版

2020年(令和2年)7月発行

藤沢市環境総務課 総務・温暖化対策担当

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1
電話:0466-50-3529 FAX:0466-50-8417
E-mail:fj-kankyou-s@city.fujisawa.lg.jp

